



ト
ウ
イ
ン
グ
ル
プ
リ
ン
セ
ス

ガ
ン
ば
え
〜
!

DOJIN
R18
成人向け

トゥインクルリズムを応援してくれてる皆～！
マスコットのピーちゃんだっぴ！
今日は皆にトゥインクルプリンセスの活躍っぷりを見てもらおうと、これまでの戦いを振り返れるようにしたっぴ！

ギョーカイジンは曲者ばかりで
なかなか思うようにいかない戦いばかりだけど…
諦めず前を向かうトゥインクルプリンセスの
正義の心を見て欲しいっぴ～！

せっかくだから戦いだけでなく応援してくれてる市民との
交流のシーンもピックアップしたっぴ！
楽しんでいってくれっぴ～

あ、どれも何故か
トゥインクルリリーとトゥインクルアリサが不在の
ときの話だっぴ。

プリンセスはまだ幼いから一人のところを狙われやすい…？
いや、そんなことは…ないっぴ！

ピーちゃん



ぐふふ…素敵な身体だねえ、プリンセス

ふざけないで！こんな恰好…変態！許さないから！

おやおや、許さないのはこっちなんだけどなあ
エネルギーを溜めるために少女達を捕まえていたのに…
プリンセスが逃がしてしまったではないか

当たり前でしょ！あなたたちギョーカイジンの好きにさせないもん！

全く、自分の状況が分かっていないねえ…そら、スイッチ起動だ

何を…ッ

最初はプリンセスが捕まった所だっぴ！
どんな状況でも諦めない、正義の味方の鑑だっぴ！



ふあああ♡♡♡

ひひひ、良い声で鳴くねえ…素晴らしいエネルギーだ

や、やだ、なにこれ、止め、止めてえ

ぐふふ…ダメダメ、プリンセスの愛のエネルギー、
いっっぱいもらっちゃうからね♡

そんな！プリンセスの愛のエネルギーが奪われてるっぴ！
ギョーカイジン許せないっぴ！

ひひひ、こんな所か
いやあ素晴らしい、これは期待できそうだ

（大切な…チカラ…が…動けないよお…）

（このまま…ギョーカイジンに好きにされちゃうの…？
ううん…諦めちゃダメ…リリーとアリサがきつと…）

（だから…少しでも心を強くもたな…きや…）

はぁ

はぁ

ぐふふ、愛のチカラ、か

…え…

ビクッ

ビクッ

うう、プリンセスから愛のチカラが奪われちゃったっぴ…
リリー、アリサ、早くプリンセスを見つけて欲しいっぴ！

よし、入ってきていいぞ♡

『ま、まじでプリンセスだ…』『エロ…』

だ、誰…？こ、来ないで…

プリンセスのファンの皆様だよ♡

プリンセスに愛のチカラを補充しにきてもらったんだ♡

いや…

『へへへ…優しくするからね』

あれ？牢獄には他にもたくさん人がいるみたいだっぴ
捕まった市民だっぴ…？

『す、すげえ……ロ○に……しかもプリンセスに俺挿入して……ッ』

だめ……だよお……ソコに……

おち○ちんいれちゃ……だめえなんだよ……

(チカラが出ない……身体が……動かないよお……)

『気持ち良すぎ……羨ましかったんだ……！……やっとやれた……！』

(みんな……なんで……酷いコトするの……)

『すげ……俺も早くやりてえ……』

『子ど○サイズなのにずっぽり啜えてるわ、何回ギョーカイジンに犯られたんだよ……』



プリンセスが市民に犯され始めちゃったっぴ！
まさかギョーカイジンは愛のチカラの秘密を知ってるっぴ！？

(いっぱい……パンパンされちゃった……)

『おーすっげ……ロ○まんからドロドロ出てるわ』
『いやー最高……いくらでも射精できるw』

は……

は……

『へへ、次は俺の番だ』

『待ってられねえ、口使わせてくれよ』『二穴いこうぜ』

あ……う……

ビクッ

ビクッ

ビクッ

せー

おしまい

たくさん注がれちゃったっぴ……愛の営みでチカラを補充できたけど、
身体の回復までは時間が……ううん、諦めちゃダメだっぴ！
皆も応援するっぴ！がんばえー！トゥインクルプリンセス！！

へへ…プリンセスゲット♡

(何これ…動けない…!?)

ひひひ…俺様の能力は二人だけ時間停止するつてものでねえ
ま、プリンセスクラスなら意識はあるみたいだが、へへそれもまた良いねえ
プリンセスを無事誘い込めて良かったよ、他の二人もいたらこうはいかねえからなあ

(そんな…罠だったの…?)

さーてどうしようかな、とりあえず邪魔なものは脱がしちゃおうかな♡

(いや、やだやだ!)



今回はプリンセスが敵と戦う所だっぴ! かっこいいっぴ～
…あれ、何か様子がおかしいっぴ…

ぐへへ……つるつるでふにふにだねえ……
(やだよお……ギョーカイジンに……脱がされちゃった……)
(見ないで……)

さーて、プリンセスには……俺らギョーカイジンの支持を増やすのに
協力してもらおうね♡
(協力……？なにを……する気なの……)

そ、そんな！時間停止のギョーカイジンだったっぴ！
今はプリンセス一人……まずいっぴ～！



『おいおい、マジかよ』『マジで裸じゃん、これ動けないのか』

(だ、誰?やだ...何も見えないよお...)

『...触っちゃお...お、少し硬くて...それでいて柔らかえ...♡』

(触っちゃだめ...あ...やだ...何してるの...?)

『写真もいっぱい撮っちゃお♡』『ギョーカイジン様々だ』

(みんなギョーカイジンに惑わされてる...どうして...)

...う...んっ♡

『息遣い荒くなってきたなあ、完全停止って訳でもないのがまたいいねえ♡』

『へへ...そろそろいいだろ』

(身体動かされてる...?何する気なの...)

十二わ

十二わ

十二す

十二わ

ギョーカイジンの
邪魔をする
トゥインクルプリンセスを
お仕置き中♡
市民の皆さん、
好きに使ってあげてね☆

※時間停止&目隠し中なので
何しても分からないよ☆

大変だっぴ!プリンセスが動けない内に市民が
集まってきちゃったっぴ!でも誰か一人でも助けを呼べば
きっと助かるだっぴ!

『あー気持ち良い♡ずっと応援していたプリンセスと
エッチできるなんて♡』

(なんで…ひどいこと…するの…?)

『ほんとほんと、応援していてよかった』
『いつ犯れるか妄想しては何度もシコったわw』

(皆…そんな目で…うう…)

『へへ…次は俺だ』

おしまい

そ、そんな…みんなプリンセスを好き放題しちゃってるっぴ！
プリンセスが魅力的なせいで…ギョーカイジン許せないっぴ！
皆も応援するっぴ！がんばえー！トゥインクルプリンセス！！

『いや、嬉しいなあ、俺らプリンセスのことずっと応援してて♡』
『一度お礼をしたかったんだ、ささ、飲んで飲んで♡』

う、うん……えへへ、ありがと

（ギョーカイジン倒したら急に声かけられてびっくりしちゃった
でも応援してもらってるの分かるの嬉しいなあ）



……？こんなジュースあったっけ……

『ああ、新作らしいんだ、気にしないでくれよ』

……うん（知らない人に飲み物もらうのは怖いけど、大丈夫だよね……）

今回は戦闘後、なんと市民がもてなしてくれたっぴ～
市民に愛されるトゥインクルリズム、だっぴ！

…はえ…？なんか…ふわふわしてきた…

『んー？ふわふわしてきたの？』
『へへ…そうかあ、暑いのかな？』

うん…なんか…暑いかも…

『そうかそうか、それは大変だ、へへへ…』



あれ？何か様子がおかしいっぴ…
市民がプリンセスに何かするわけないっぴけど…

『おふにぶにの口○まん…たまんねえ』
『撮っつけ撮っつけ』

…すーすーする…何で裸にするの？

『プリンセスが暑そうにしてたからね♡脱がしてあげたんだ♡』

うん…ありがと…

『いやーギョーカイジン様からもらったドリンク効き目抜群だわ』

『全くだ。プリンセスを物陰から見ていた時、急に声掛けられてびっくりしたけど…』

『この様子をギョーカイチャンネルで有料配信か…へへへ、貢献させてもらいます』



そ、そんな！あのジュースはギョーカイジン製だったっぴ！
市民を操るなんて卑怯な奴らだっぴ～！

や・・・なんでそんなところさわるのお・・・

『お、プリンセスの乳首固くなってきた』
『プリンセス気持ち良いかい？♥』

『あゝまじスジだわ、こんな狭いんだね、プリンセスのは♥』
『あんなに色々とされてるのにビラビラにならなくて偉い偉い♥』

大変だっぴ・・・プリンセスの身体を好き放題にしてるっぴ・・・
このままじゃ犯られちゃうっぴ！気付いて、プリンセス！

『ほら、プリンセス、アイスだよ♡』

んっ……ちゅぷ……このアイス甘くないよ……？

『大人の味のアイスだよ♡』
『プリンセスは大人だねえ♡』

えへへ……大人かあ……

『あープリンセスのフェラ最高……ギョーカイジン最高……』



ダメだっぴ〜！それはアイスなんかじゃないっぴ〜！
あのドリンクのせいでおかしくなっちゃったっぴ〜！

これ……んっ……おまたに……ズボズボって……

『あゝプリンセス超気持ち良い♡』

……♡……あれ……これ……♡
やっちゃだめ……なこと……？

『ダメじゃないよ♡』

『プリンセスの愛のチカラの源だよ♡』

『プリンセスにいっぱい注いであげるからね♡』



ああ、輪姦されちゃったっぴ……市民の清らかな心を弄ぶなんて、
ギョーカイジン、ホント許せない奴らだっぴ！
皆も応援するっぴ！がんばえー！トゥインクルプリンセス！！

ここまでの活躍どうだったっぴ〜？
ホントギョーカイジンはあの手この手で
酷いことをしてきて…悪い奴らだっぴ！

それにしてもギョーカイジンは
市民を惑す手も長けてるっぴ…！
奴らの手先になるなんて絶対ありえないから
惑わしているに違いないっぴ！

トゥインクルリズムは正義の味方、
決して市民を疑うことはせず本当の悪を倒すっぴ！

今回のお話はここまで！
あ、プリンセスが遭った被害はマホウノチカラ※で
『誰かになにかちょっとセンシティブなことをされたなあ』
ってぐらいになっているっぴ〜

特に市民の皆さんに色々とサレちゃうケースが多いから、
心に傷が残るのは良くないっぴからね！
アフターケアも大事だっぴ〜

また見に来てくれたっぴ〜！

※当然原作にそのような設定はありません。



ぴーちゃん

あとがき

お手に取って下さりありがとうございます。
はせがわひらりーです。

今回も相も変わらずトゥインクルリズム…というか
トゥインクルプリンセスの活躍を描きました。
好きだから何回描いても良いよね。

正義の味方のはあとふるな活躍に、
気に入ったシーンが一つでもあれば幸いデス。

がんばえ〜は何と温かい言葉か。

ピーちゃんも言っているように、
プリンセスが遭った被害は、何かあったなくらいの
レベルになっているとかナントカ。安心安心。
あと各展開、本誌では描かれませんが、
ちゃんと最後は**無事正義が勝つ**展開になります。
お見せ出来ないのが残念ですが…ショウガナイネ。

気付けば2024年もあっという間に過ぎました。
2025年も変わらず気ままに好きなように絵を描くので
XやMisskeyなどなど是非絵を見に来て下さいネ。

2024.12.29 はせがわひらりー



奥付

タイトル:トゥインクルプリンセスがんばえ〜!

発行:ムクムク鳥

著者:はせがわひらりー

X/misskey:@hirano_mkmk

pixivID:1184461

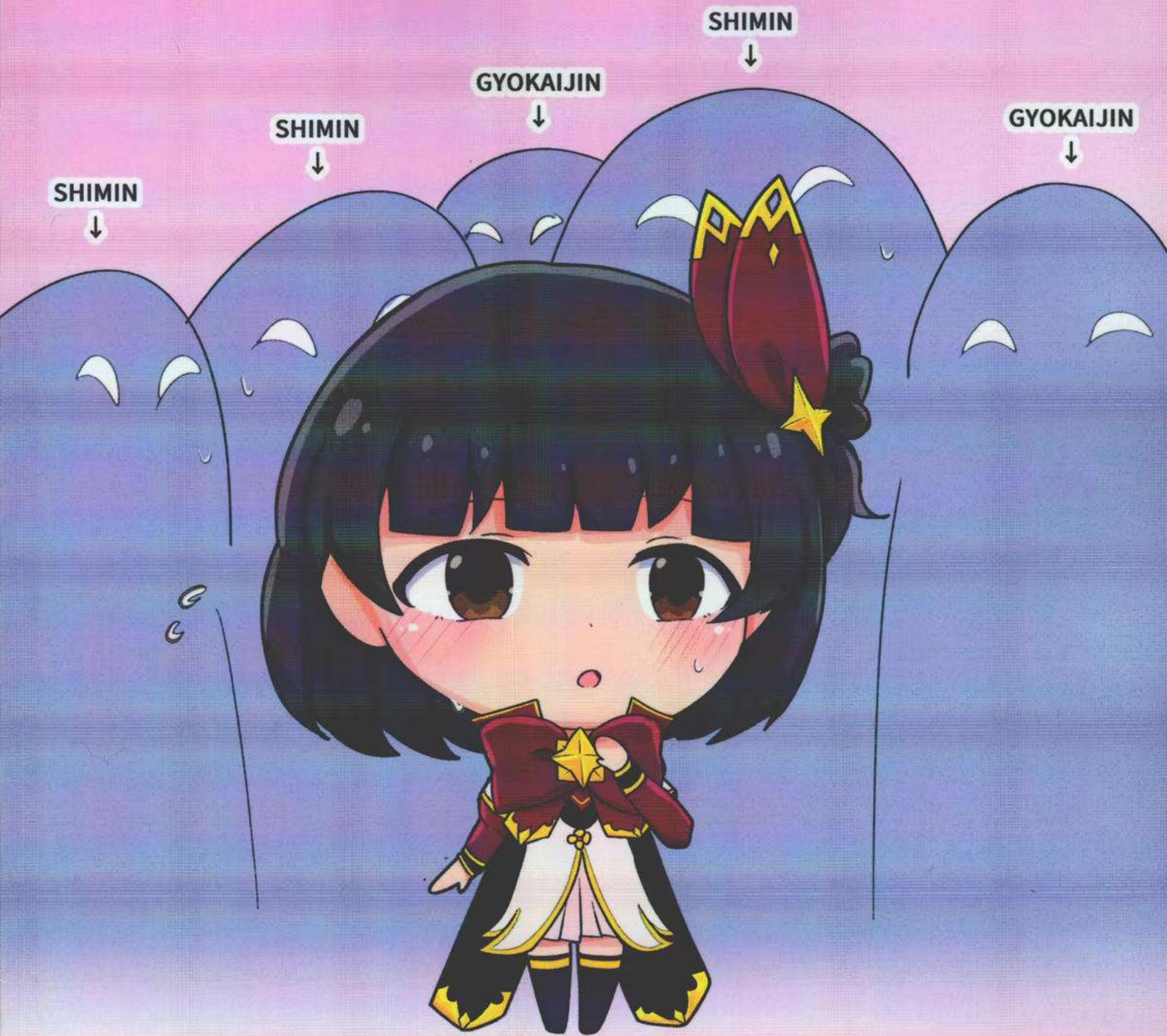
頒布:コミックマーケット105

発行日:2024年12月29日

印刷:おたクラブ様

連絡先:mkmk.dori@gmail.com

作成協力:涙目(X:@shikushiku4949)



ムクムク鳥